

単元(題材)名	毛筆の学習が始まるよ/学習の進め方/目次/ 1 はじめの学習/ 1 毛筆用具の名前と、おき方やあつかい方/ 2 よいしせいと筆の持ち方/ 3 筆の「ほ」のやわらかさ/ 4 カ
---------	---

【到達目標】

知・技	☐ 用具の扱い方や筆の持ち方について知り,よい姿勢や持ち方を意識して書くことができる。
	☐
思・判・表	☐
	☐
主体的に学習に取り組む態度	☐ 1 年間の学習内容や学習の進め方について知り,書写学習に対する意欲をもつことができる。
	☐ 筆の穂の柔らかさや筆圧を意識して、いろいろな太さの線を書くことができる。

【評価規準】

知・技	☐ B：毛筆で学習する意味や学習の進め方について理解している。用具の扱い方，よい姿勢，筆の持ち方を理解している。用具の扱い方，よい姿勢，筆の持
	☐ A：毛筆で学習する意味や学習の進め方について，よく理解している。用具の扱い方，よい姿勢，筆の持ち方を，よく理解している。用具の扱い方，よい姿
	☐ B：穂の柔らかさと筆圧について知っている。筆圧に気をつけて，いろいろな太さの線を書いている。
	☐ A：穂の柔らかさと筆圧について，理解している。筆圧を調整しながら，いろいろな太さの線を書いている。
思・判・表	☐ B：毛筆で学習する意味や学習の進め方の流れについて考えている。用具の扱い方，よい姿勢，筆の持ち方，筆の扱い方について考えている。
	☐ A：毛筆で学習する意味や学習の進め方について，よく考えている。用具の扱い方，よい姿勢，筆の持ち方，筆の扱い方の良しあしについて考えている。
	☐ B：筆の穂の柔らかさや筆圧について考えている。
	☐ A：筆の穂の柔らかさや筆圧について，よく考えている。
主体的に学習に取り組む態度	☐ B：毛筆書写に関心をもち，取り組もうとしている。用具を丁寧に取り扱いっている。よい姿勢，筆の持ち方を身につけようとしている。他の書写場面でも，よい姿
	☐ A：毛筆書写に積極的に取り組もうとしている。用具を適切に取り扱っている。よい姿勢，筆の持ち方を，積極的に身につけようとしている。常によい姿勢，筆
	☐ B：筆の穂の柔らかさや筆圧を意識して，いろいろな線を書く活動に取り組もうとしている。他の書写場面でも，筆の穂の柔らかさや筆圧を意識して書こうとする
	☐ A：筆の穂の柔らかさや筆圧を意識して，いろいろな線を書く活動に，積極的に取り組もうとしている。常に筆の穂の柔らかさや筆圧を意識して書こうとする意識

単元(題材)名	2「横画」の筆使い『二』
---------	--------------

【到達目標】

知・技	☐ 「横画」の筆使い（始筆・送筆・終筆）について理解することができる。
	☐ 「横画」の筆使いに気をつけて，字形を整えて書くことができる。
思・判・表	☐ 「横画」の書き方を確かめて，硬筆で字形を整えて書くことができる。
主体的に学習に取り組む態度	

【評価規準】

知・技	☐ B：「横画」の筆使いについて理解している。「横画」の筆使いに気をつけて書いている。
	☐ A：「横画」の筆使いについてよく理解し，字形を把握している。「横画」の筆使に気をつけて，字形を整えて書いている。
思・判・表	☐ B：「横画」の筆使いについて考えている。
	☐ A：「横画」の筆使いの良しあしを考えている。
主体的に学習に取り組む態度	☐ B：「横画」の筆使いに気をつけて，正しく書こうとしている。他の文字や硬筆でも「横画」に気をつけて書こうとする意識をもっている。
	☐ A：「横画」の筆使いに気をつけて，字形を整えて書こうとしている。常に「横画」に気をつけて書こうとする意識をもっている。

単元(題材)名	3「たて画」の筆使い『土』
---------	---------------

【到達目標】

知・技	○ 「たて画」の筆使い（始筆・送筆・終筆）について理解することができる。
思・判・表	
主体的に学習に取り組む態度	○ 「たて画」の筆使いに気をつけて，字形を整えて書くことができる。
	○ 「たて画」の書き方を確かめて，硬筆で字形を整えて書くことができる。

【評価規準】

知・技	○ B：「たて画」の筆使いについて理解している。「たて画」の筆使いに気をつけて書いている。
	○ A：「たて画」の筆使いについてよく理解し，字形を把握している。「たて画」の筆使いに気をつけて，字形を整えて書いている。
思・判・表	○ B：「たて画」の筆使いについて考えている。
	○ A：「たて画」の筆使いの良しあしを考えている。
主体的に学習に取り組む態度	○ B：「たて画」の筆使いに気をつけて，正しく書こうとしている。他の文字や硬筆でも，「たて画」に気をつけて書こうとする意識をもっている。
	○ A：「たて画」の筆使いに気をつけて，字形を整えて書こうとしている。常に「たて画」に気をつけて書こうとする意識をもっている。

単元(題材)名	【知りたい 文字の世界】 筆について知ろう
---------	-----------------------

【到達目標】

知・技	
思・判・表	
主体的に学習に取り組む態度	○ さまざまな筆があることを知り，興味・関心を高めることができる。

【評価規準】

知・技	○ B：筆および筆で書くことに興味をもっている。ふだんの授業においても，筆を大切に扱う意識をもっている。
	○ A：筆および筆で書くことに興味をもち，積極的に調べようとしている。ふだんの授業においても，筆を大切に扱う意識をもち，実践している。
	○
思・判・表	
主体的に学習に取り組む態度	

単元(題材)名	4「はらい」の筆使い『大』
---------	---------------

【到達目標】

知・技	○ 左右の「はらい」の筆使いの違いを理解することができる。
思・判・表	○ 左右の「はらい」に気をつけて，字形を整えて書くことができる。
主体的に学習に取り組む態度	○ 「はらい」の書き方を確かめて，硬筆で字形を整えて書くことができる。

【評価規準】

知・技	○ B：左右の「はらい」の筆使いの違いについて理解している。左右の「はらい」の筆使いに気をつけて書いている。
	○ A：左右の「はらい」の筆使いの違いについてよく理解し，筆圧について把握している。左右の「はらい」の筆使いに気をつけて，字形を整えて書いている。
思・判・表	○ B：左右の「はらい」の筆使いについて考えている。
	○ A：左右の「はらい」の筆使いの良しあしを考えている。
主体的に学習に取り組む態度	○ B：左右の「はらい」の筆使いに気をつけて，正しく書こうとしている。
	○ A：左右の「はらい」の筆使いに気をつけて，字形を整えて書こうとしている。常に左右の「はらい」の書き方に気をつけて書こうとする意識をもっている。

単元(題材)名	<こう筆の学習> 「はらい」
---------	----------------

【到達目標】

知・技	☐ 「はらい」の方向を理解することができる。
	☐ 「はらい」の方向に気をつけて，硬筆で字形を整えて書くことができる。
思・判・表	
主体的に学習に取り組む態度	

【評価規準】

知・技	☐ B：左右の「はらい」の違いについて理解している。左右の「はらい」の方向の違いに気をつけて書いている。
	☐ A：左右の「はらい」の違いや，さまざまな長さの「はらい」について，よく理解している。左右の「はらい」の方向の違いに気をつけて，字形を整えて書いている。
思・判・表	☐ B：左右の「はらい」の方向の違いについて考えている。
	☐ A：左右の「はらい」の方向の違いや，さまざまな長さの「はらい」について，よく考えている。
主体的に学習に取り組む態度	☐ B：左右の「はらい」の方向に気をつけて，正しく書こうとしている。「はらい」を含む漢字や語句を書いている。
	☐ A：左右の「はらい」の方向や，さまざまな長さの「はらい」に気をつけて，字形を整えて書こうとしている。「はらい」を含むさまざまな漢字や語句を書いている。

単元(題材)名	【レッツ・トライ】はがき―暑中みまい
---------	--------------------

【到達目標】

知・技	○ はがきの形式を理解し、文字の大きさや行の中心に気をつけて書くことができる。
思・判・表	
主体的に学習に取り組む態度	

【評価規準】

知・技	○ B：文字の大きさや行の中心の揃え方について理解している。はがきの形式に従って、文字の大きさに気をつけて書いている。 ○ A：文字の大きさや行の中心の揃え方について、よく理解している。はがきの形式に従って、文字の大きさや行の中心に気をつけて書いている。
思・判・表	○ B：はがきの形式に従って丁寧に書く方法について考えている。 ○ A：はがきの形式に従って、文字の大きさや行の中心を整えて書く方法について考えている。
主体的に学習に取り組む態度	○ B：はがきの形式を理解し、丁寧に書こうとしている。 ○ A：はがきの形式を理解し、相手意識をもって丁寧に書こうとしている。

単元(題材)名	【レッツ・トライ】①原稿用紙—セーフティ教室の作文②カード—てんらん会作品のカード
---------	---

【到達目標】

知・技	○ 原稿用紙の書き方（行頭のとり方や、ます目の中の書く位置）を理解することができる。
思・判・表	○ 文字の大きさや配列に気をつけて書くことができる。
主体的に学習に取り組む態度	○ 他教科の学習のなかで、文字の大きさや配列に気をつけて書こうとする意欲をもつことができる。

【評価規準】

知・技	○ B：原稿用紙の書き方と、展覧会作品のカードの書き方について理解している。文字の大きさと、ます目の中の書く位置に気をつけて書いている。
	○ A：原稿用紙の書き方と、展覧会作品のカードの書き方について、よく理解している。文字の大きさと、ます目の中の書く位置に気をつけて、字形を整えて書
思・判・表	○ B：原稿用紙の書き方と、展覧会作品のカードの書き方について考えている。
	○ A：原稿用紙の書き方と、展覧会作品のカードの書き方について、よく考えている。
主体的に学習に取り組む態度	○ B：原稿用紙の書き方に気をつけて書こうとしている。展覧会作品のカードの書き方に関心をもっている。他教科の学習においても、原稿用紙の書き方や文字
	○ A：原稿用紙の書き方に気をつけて、積極的に書こうとしている。展覧会作品のカードの書き方に関心もち、積極的に取り組んでいる。

単元(題材)名	5「おれ」と「はね」の筆使い『力』
---------	-------------------

【到達目標】

知・技	☐ 「おれ」と「はね」の筆使いについて理解することができる。
思・判・表	☐ 「おれ」と「はね」の筆使いに気をつけて，字形を整えて書くことができる。
主体的に学習に取り組む態度	☐ 「おれ」と「はね」の書き方を確かめて，硬筆で字形を整えて書くことができる。

【評価規準】

知・技	☐ B：「おれ」と「はね」の筆使いを理解している。「おれ」と「はね」の筆使いに気をつけて書いている。
	☐ A：「おれ」と「はね」の筆使いについてよく理解し，筆圧について把握している。「おれ」と「はね」の筆使いに気をつけて，字形を整えて書いている。
思・判・表	☐ B：「おれ」と「はね」の筆使いについて考えている。
	☐ A：「おれ」と「はね」の筆使いの良しあしを考えている。
主体的に学習に取り組む態度	☐ B：「おれ」と「はね」の筆使いに気をつけて書こうとしている。他の文字や硬筆でも，「おれ」と「はね」の筆使いに気をつけて書こうとする意識をもっている。
	☐ A：「おれ」と「はね」の筆使いに気をつけて，字形を整えて書こうとしている。常に「おれ」と「はね」に気をつけて書こうとする意識をもっている。

単元(題材)名	<こう筆の学習> 「おれ」と「はね」
---------	--------------------

【到達目標】

知・技	○ 「おれ」と「はね」の方向を理解することができる。
思・判・表	
主体的に学習に取り組む態度	○ 「おれ」と「はね」の方向に気をつけて，硬筆で字形を整えて書くことができる。

【評価規準】

知・技	○ B：「おれ」と「はね」の筆使いについて理解している。「おれ」と「はね」の方向に気をつけて書いている。
	○ A：「おれ」と「はね」の筆使いについてよく理解し，筆圧について把握している。「おれ」の方向の違いに気をつけて，字形を整えて書いている。「はね」の方向の
思・判・表	○ B：「おれ」と「はね」の方向について考えている。
	○ A：「おれ」の方向の違いについて考えている。「はね」の方向の違いについて考えている。
主体的に学習に取り組む態度	○ B：「おれ」と「はね」の方向に気をつけて書こうとしている。他の文字でも「おれ」と「はね」の方向に気をつけて書こうとする意識をもっている。
	○ A：「おれ」の方向の違いに気をつけて，字形を整えて書こうとしている。「はね」の方向の違いに気をつけて，字形を整えて書こうとしている。常に「おれ」と「はね」

単元(題材)名	6 ひらがなの筆使い『つり』
---------	----------------

【到達目標】

知・技	☐ 平仮名の筆使いを理解することができる。
	☐ 平仮名の筆使いに気をつけて書くことができる。
思・判・表	
主体的に学習に取り組む態度	☐ 平仮名の書き方を確かめて、硬筆で字形を整えて書くことができる。

【評価規準】

知・技	☐ B：平仮名の筆使いについて理解している。平仮名の筆使いに気をつけて書いている。
	☐ A：平仮名の筆使いについてよく理解し、筆使いについて把握している。丸みのある柔らかい筆使いで書いている。
思・判・表	☐ B：平仮名の筆使いについて考えている。
	☐ A：平仮名の筆使いの良さあしを考えている。
主体的に学習に取り組む態度	☐ B：平仮名の筆使いに関心をもっている。他の文字や硬筆でも、平仮名の書き方に気をつけて正しく書こうとする意識をもっている。
	☐ A：平仮名の筆使いに関心をもち、積極的に書こうとしている。常に平仮名の書き方に気をつけて書こうとする意識をもっている。

単元(題材)名	<こう筆の学習>筆順と字形
---------	---------------

【到達目標】

知・技	○ 筆順のきまりを理解し,字形を整えて書くことができる。
思・判・表	○ 筆順のきまりを, 他の文字でもあてはめて書くことができる。
主体的に学習に取り組む態度	

【評価規準】

知・技	○ B：筆順の原則を理解している。筆順の原則に従って, 正しく書いている。
	○ A：文字の筆順の原則について, よく理解している。筆順の原則に従って, 字形を整えて書いている。
思・判・表	○ B：筆順の原則について, 他の文字にもあてはめて考えている。
	○ A：筆順の原則や字形について, 他の文字にもあてはめて, よく考えている。
主体的に学習に取り組む態度	○ B：筆順の原則に気をつけて書こうとしている。他の文字でも, 筆順の原則に気をつけて書こうとする意識をもっている。
	○ A：筆順の原則に気をつけて, 積極的に書こうとしている。常に筆順の原則に気をつけて, 字形を整えて書こうとする意識をもっている。

単元(題材)名	【レッツ・トライ】①文化 ― 俳句
---------	-------------------

【到達目標】

知・技	○ 漢字と平仮名の大きさや、行の中心のそろえ方について理解することができる。
思・判・表	
主体的に学習に取り組む態度	○ 漢字と平仮名の大きさや行の中心に気をつけて、配列を整えて書くことができる。

【評価規準】

知・技	○ B：漢字と仮名の大きさや行の中心のそろえ方について理解している。漢字と仮名の大きさや行の中心に気をつけて書いている。
	○ A：漢字と仮名の大きさや行の中心のそろえ方について、よく理解している。漢字と仮名の大きさや行の中心に気をつけて、配列を整えて書いている。
思・判・表	○ B：漢字と仮名の大きさや行の中心のそろえ方について考えている。
	○ A：漢字と仮名の大きさや行の中心のそろえ方について、よく考えている。
主体的に学習に取り組む態度	○ B：漢字と仮名の大きさや行の中心のそろえ方に気をつけて書こうとしている。書写の授業以外でも、漢字と仮名の大きさや行の中心に気をつけて書こうとする
	○ A：漢字と仮名の大きさに気をつけて、配列を整えて書こうとしている。常に漢字と仮名の大きさや行の中心に気をつけて書こうとする意識をもっている。

単元(題材)名	【レッツ・トライ】②手紙—お店見学の お礼じょう
---------	--------------------------

【到達目標】

知・技	☐ 手紙の形式を理解し、文字の大きさや行の中心に気をつけて書くことができる。
思・判・表	
主体的に学習に取り組む態度	

【評価規準】

知・技	☐ B：文字の大きさや行の中心の揃え方について理解している。手紙の形式に従って、文字の大きさに気をつけて書いている。
	☐ A：文字の大きさや行の中心の揃え方について、よく理解している。手紙の形式に従って、文字の大きさと行の中心に気をつけて書いている。
思・判・表	☐ B：手紙の形式に従って丁寧に書く方法について考えている。
	☐ A：手紙の書式に従って、文字の大きさや行の中心を整えて書く方法について考えている。
主体的に学習に取り組む態度	☐ B：手紙の形式を理解し、丁寧に書こうとしている。
	☐ A：手紙の形式を理解し、相手意識をもって丁寧に書こうとしている。

単元(題材)名	7 「曲がり」と「おれ」の筆使い『ビル』
---------	----------------------

【到達目標】

知・技	☐ 「曲がり」と「おれ」の筆使いの違いを理解することができる。
	☐ 「曲がり」と「おれ」の筆使いに気をつけて，字形を整えて書くことができる。
思・判・表	
主体的に学習に取り組む態度	☐ 「曲がり」と「おれ」の違いに気をつけて，硬筆で字形を整えて書くことができる。

【評価規準】

知・技	☐ B：「曲がり」と「おれ」の筆使いについて理解している。「曲がり」と「おれ」の筆使いに気をつけて書いている。
	☐ A：「曲がり」と「おれ」の筆使いについてよく理解し，字形を把握している。「曲がり」と「おれ」の筆使いに気をつけて，字形を整えて書いている。
思・判・表	☐ B：「曲がり」と「おれ」の筆使いについて考えている。
	☐ A：「曲がり」と「おれ」の筆使いの違いについて，よく考えている。
主体的に学習に取り組む態度	☐ B：「曲がり」と「おれ」の筆使いに気をつけて書こうとしている。他の文字や硬筆でも，「曲がり」と「おれ」の書き方に気をつけて正しく書こうとする意識をもっている。
	☐ A：「曲がり」と「おれ」の筆使いに気をつけて，字形を整えて書こうとしている。常に「曲がり」と「おれ」に気をつけて書こうとする意識をもっている。

単元(題材)名	<こう筆の学習>「曲がり」と「おれ」
---------	--------------------

【到達目標】

知・技	○ 「曲がり」と「おれ」の違いを理解することができる。
思・判・表	
主体的に学習に取り組む態度	○ 「曲がり」と「おれ」の違いに気をつけて、硬筆で字形を整えて書くことができる。

【評価規準】

知・技	○ B：「曲がり」と「おれ」の違いについて理解している。「曲がり」と「おれ」の違いに気をつけて書いている。
	○ A：「曲がり」と「おれ」の筆使いについてよく理解し、字形を把握している。「曲がり」と「おれ」の違いに気をつけて、字形を整えて書いている。
思・判・表	○ B：「曲がり」と「おれ」の違いについて考えている。
	○ A：「曲がり」と「おれ」の違いについて、よく考えている。
主体的に学習に取り組む態度	○ B：「曲がり」と「おれ」の違いに気をつけて書こうとしている。他の文字でも「曲がり」と「おれ」に気をつけて正しく書こうとする意識をもっている。
	○ A：「曲がり」と「おれ」の違いに気をつけて、字形を整えて書こうとしている。常に「曲がり」と「おれ」に気をつけて書こうとする意識をもっている。

単元(題材)名	<ごう筆の学習>文字の組み立て方
---------	------------------

【到達目標】

知・技	○ いろいろな文字の組み立て方について理解することができる。
思・判・表	
主体的に学習に取り組む態度	○ 文字の組み立て方に気をつけて，硬筆で字形を整えて書くことができる。

【評価規準】

知・技	○ B：左右の幅の違い，上下の高さの違い，中と外の組み立て方について理解している。左右・上下・中と外の組み立て方に気をつけて書いている。
	○ A：左右の幅の違い，上下の高さの違い，中と外の組み立て方についてよく理解し，字形を把握している。左右・上下・中と外の組み立て方に気をつけて，
思・判・表	○ B：左右の幅，上下の高さ，中と外の組み立て方について考えている。
	○ A：左右・上下・中と外の組み立て方の良しあしを考えている。
主体的に学習に取り組む態度	○ B：いろいろな文字の組み立て方に気をつけて書こうとしている。他の文字でも左右・上下・中と外の組み立て方に気をつけて正しく書こうとする意識をもってい
	○ A：いろいろな文字の組み立て方に気をつけて，字形を整えて書こうとしている。常に左右・上下・中と外の組み立て方に気をつけて書こうとする意欲をもってい

単元(題材)名	書きぞめ『正月』『友だち』小筆で書こう
---------	---------------------

【到達目標】

知・技	○ 床の上や立って書くときの姿勢，筆の持ち方に気をつけて，これまでの学習を生かして書くことを理解することができる。
	○ 筆使いや文字の中心に気をつけて，字形を整えて書くことができる。
思・判・表	
主体的に学習に取り組む態度	

【評価規準】

知・技	○ B：書きぞめの姿勢や筆の持ち方，筆使いについて理解している。これまで学習した筆使いや文字の中心に気をつけて書いている。
	○ A：書きぞめの姿勢や筆の持ち方，筆使いについて，よく理解している。これまで学習した筆使いや文字の中心に気をつけて，字形を整えて書いている。
思・判・表	○ B：書きぞめの姿勢や筆の持ち方について考えている。
	○ A：書きぞめの姿勢や筆の持ち方の良しあしを考えている。
主体的に学習に取り組む態度	○ B：書きぞめに関心をもち，書こうとしている。他の学習場面でも，よい姿勢や持ち方で，字形を整えて書こうとする意識をもっている。
	○ A：書きぞめに関心をもち，積極的に書こうとしている。

単元(題材)名	点画のしゅるい
---------	---------

【到達目標】

知・技	
思・判・表	
主体的に学習に取り組む態度	○ 3年生で学習した基本点画について確かめることができる。

【評価規準】

知・技	○ B：これまでに学習した「点画の種類」について理解している。
	○ A：これまでに学習した「点画の種類」について，よく理解している。
思・判・表	
主体的に学習に取り組む態度	○ B：3年生で学習した基本点画について確かめている。他の文字でも，基本点画に気をつけて書こうとする意識をもっている。
	○ A：3年生で学習した基本点画について，積極的に確かめている。常に基本点画に気をつけて書こうとする意識をもっている。

単元(題材)名	8 学習のまとめ『光』
---------	-------------

【到達目標】

知・技	
思・判・表	○ これまで学習したことを生かして，自分のめあてを選んで，意欲をもって書くことができる。
主体的に学習に取り組む態度	○ これまで学習したことを生かして，自分のめあてを選んで，意欲をもって書くことができる。
	○ これまで学習したことを生かして，硬筆で書いて確かめることができる。

【評価規準】

知・技	○ B：これまで学習した筆使いや字形について理解している。これまで学習したことを生かして，筆使いや字形に気をつけて書いている。
	○ A：これまで学習した筆使いや字形について，よく理解している。これまで学習したことを生かして，筆使いに気をつけて，字形を整えて書いている。
思・判・表	○ B：これまで学習したことを生かして，自分のめあてを選んでいる。
	○ A：これまで学習したことを生かして，自分のめあてを適切に選んでいる。
主体的に学習に取り組む態度	○ B：これまで学習したことを生かして，自分のめあてを選んで書こうとしている。硬筆の学習でも，字形に気をつけて書こうとする意識をもっている。
	○ A：これまで学習したことを生かして，自分のめあてを選び，進んで書こうとしている。常に字形に気をつけて書こうとする意識をもっている。

単元(題材)名	【知りたい 文字の世界】「手書き文字」と「活字」
---------	--------------------------

【到達目標】

知・技	
思・判・表	○ 日常生活のなかで見られる活字と手書き文字について，話し合うことができる。
主体的に学習に取り組む態度	○ 手書き文字と活字の違いに気づき，文字に対する興味・関心を高めることができる。

【評価規準】

知・技	○ B：手書き文字と活字の特徴がわかる。
	○ A：手書き文字と活字の特徴について，よく理解している。
思・判・表	○ B：手書き文字と活字の違いについて話し合い，考えている。
	○ A：手書き文字と活字の違いについて話し合い，よく考えている。
主体的に学習に取り組む態度	○ B：手書き文字と活字の違いに気づき，文字に関する関心を高めている。手書き文字と活字の特徴について，意欲的に調べようという意識をもっている。
	○ A：手書き文字と活字の違いに気づき，積極的に調べようとしている。手書き文字と活字の特徴について意識し，使い分けようという意識をもっている。

単元(題材)名	【知っておこう】ローマ字表
---------	---------------

【到達目標】

知・技	
思・判・表	
主体的に学習に取り組む態度	○ ローマ字の書き方を知り，興味・関心をもつことができる。

【評価規準】

知・技	○ B：ローマ字の字形について理解している。
	○ A：ローマ字の字形について，よく理解している。
思・判・表	
主体的に学習に取り組む態度	○ B：ローマ字の字形を確かめている。常にローマ字の字形を確かめようとする意識をもっている。
	○ A：ローマ字の字形を，積極的に確かめている。常にローマ字の字形を確かめて，丁寧に書こうとする意識をもっている。

単元(題材)名	【書いて つたえ合おう】メモを取ってまとめよう
---------	-------------------------

【到達目標】

知・技	
思・判・表	
主体的に学習に取り組む態度	○ 書写で学習した内容を，他教科での学習や日常生活にも生かしていく意欲をもつことができる。

【評価規準】

知・技	○ B：メモの書き方を理解している。大事なことを聞きのがさないようにメモを取っている。読みやすく書くための方法について理解している。メモをもとに伝えたいことを
	○ A：メモの書き方を，よく理解している。大事なことをおさえてメモを取っている。読みやすく書くための方法について，よく理解している。
思・判・表	○ B：大事なことをおさえてメモを取る工夫について考えている。読みやすく書くための方法を意識して，まとめたものを見直している。
	○ A：大事なことをおさえてメモを取る工夫について，よく考えている。読みやすく書くための方法を意識して，まとめたものを見直したり工夫したりしている。
主体的に学習に取り組む態度	○ B：書写で学習した内容を，他教科での学習や日常生活にも生かしていく意欲をもっている。
	○ A：書写で学習した内容を，他教科での学習や日常生活にも積極的に生かしていく意欲をもっている。

単元(題材)名	【漢字表】三年生で学習する漢字 二年生で学習した漢字
---------	----------------------------

【到達目標】

知・技	
思・判・表	○ 2年生で学習した字形の整え方，筆順などを確かめることができる。
	○ 3年生で学習した字形の整え方，筆順などを確かめることができる。
主体的に学習に取り組む態度	○ 巻末漢字表を活用した漢字の仲間分けの活動を行ったり，筆順をまちがえやすい漢字について確かめたりすることができる。

【評価規準】

知・技	○ B：同じ点画をもつ漢字，同じ組み立て方をもつ漢字など，漢字の仲間分けについて理解している。同じ点画をもつ漢字，同じ組み立て方をもつ漢字など，
	○ A：同じ点画をもつ漢字，同じ組み立て方をもつ漢字など，漢字の仲間分けについて，よく理解している。同じ点画をもつ漢字，同じ組み立て方をもつ漢字
思・判・表	○ B：これまで学習した字形の整え方，筆順について考えている。同じ点画をもつ漢字，同じ組み立て方をもつ漢字など，漢字の仲間分けについて考えている。
	○ A：これまで学習した字形の整え方，筆順について，よく考えている。同じ点画をもつ漢字，同じ組み立て方をもつ漢字など，漢字の仲間分けについて判断し
主体的に学習に取り組む態度	○ B：巻末漢字表を使った漢字の仲間分けの活動や，漢字の成り立ちについて，関心を高めている。他の学習場面でも，筆順や字形に気をつけて書こうとする
	○ A：巻末漢字表を使った漢字の仲間分けの活動や，漢字の成り立ちについて関心を高め，積極的に取り組もうとしている。常に筆順や字形に気をつけて書こ

単元(題材)名	【ひらがな表】【かたかな表】【やってみよう】
---------	------------------------

【到達目標】

知・技	
思・判・表	
主体的に学習に取り組む態度	○ 平仮名，片仮名の筆順や字形を確かめることができる。

【評価規準】

知・技	○ B：平仮名，片仮名の筆順や字形について理解している。
	○ A：平仮名，片仮名の筆順や字形について，よく理解している。
思・判・表	
主体的に学習に取り組む態度	○ B：平仮名，片仮名の筆順や字形を確かめている。常に平仮名，片仮名の筆順や字形を確かめようとする意識をもっている
	○ A：平仮名，片仮名の筆順や字形を，積極的に確かめている。常に平仮名，片仮名の筆順や字形を確かめて，丁寧に書こうとする意識をもっている。